

パブリック・サービス研究分科会

講義年月日 2008年12月8日 午後1時30分～2時30分

講演者 上田直人氏（法政大学図書館事務部市ヶ谷事務課）

テーマ 法政大学のゼミサポート制について

講義内容

1. 法政大学図書館 概要

- ・市ヶ谷・多摩・小金井のキャンパスに3館体制
- ・事務組織は国際学術支援本部配下で、1部4課制（係制度は2002年度廃止）
- ・総務6名、市ヶ谷10名、多摩8名、小金井2名の専任職員＋業務委託で運営
- ・サービス対象学生数：約30,000人
- ・蔵書冊数：160万冊（図書館のみ）

2. ゼミサポート制とは

- ・目的：ゼミ単位で最適なサービスを提供する（2004年度多摩図書館から実施）
- ・職員を各ゼミに「サービス」担当者として配置⇒各ゼミに積極的にアプローチする
- ・担当はゼミの研究テーマを把握し、選書・論文作成のための図書館ガイダンス、個別のレファレンスなどのサポートを行う
- ・エントリーシートを提出してもらい、サポートに活用する（不十分な図書館資料の補充、登録したキーワードに配慮した選書、個別のレファレンスサービスを行うなど）

3. ガイダンスの種類

①1年生・基礎ゼミ向けガイダンス（原則1コマ＝90分）

- ・OPACの利用について
- ・オンラインデータベースの利用について
- ・著作権・引用について
- ・書庫（閉架）案内（←教員から要望がある）

②専門ゼミ向けガイダンス（原則1コマ＝90分 ※ただし、様々なカスタマイズを行う）

- ・OPAC、オンラインデータベースの利用等の復習
- ・参考図書の紹介
- ・レファレンス・ILLの説明

③その他のガイダンス（キャンパス毎に多様な展開）

- ・グループ・個人向け文献検索ガイダンス
- ・オンラインチュートリアル
- ・各種データベース講習会（院生・研究室向けなども）

4. ゼミサポート制の特徴（まとめ）

- ・図書館職員が各主題を分担して担当
- ・選書からガイダンス、レファレンスまで一貫して担当
- ・基礎ガイダンスの上に、専門的な内容でカスタマイズ可能

5. ゼミサポート制導入の背景

- ・情報利用環境の大きな変化
- ・OPAC利用案内の必要性（データベースが使えてもOPACが使えない学生がいる）
- ・オンラインデータベース等電子資料への対応
- ・社会（ステークホルダー）の要求の変化
- ・学生自身の質的な変化
- ・図書館組織の変更とコア業務の明確化

6. ゼミサポート制の成果

○多摩図書館のガイダンス実績

2004年度 基礎：50件、参加者1266人 専門：38件、参加者612人

↓

2007年度 基礎：62件、参加者1845人 専門：28件、参加者421人

○市ヶ谷図書館のガイダンス実績

2004年度 基礎：31件、参加者888人

↓

2007年度 基礎：91件、参加者1922人 専門：58件、参加者1001人

○法政大学のジャパンナレッジの利用ランク

2004年：7位 → 2008年：2位

○学生へのアンケート調査（多摩2007年度）

1.よく理解できた 2.理解できた 3.普通 4.よく解らなかった 5.理解できなかった
6.無回答 の6項目のうち、「1」または「2」と回答した学生の割合

・Japan Knowledge → 82.6%

・OPAC → 85.5%

・新聞記事検索 → 85.2%

7. ゼミサポート制の課題

- ・制度を支える人材をどう確保するか
- ・業務委託体制の中で解決を図れるか
- ・担当者の研修体制をどうするか
- ・担当者のモチベーション確保の方法はあるか
- ・「学生の情報リテラシー育成支援に関するミッション」策定（2008年5月）
→図書館は学生の情報リテラシー育成をもっとも重要な任務と位置づけ、総合的に支援することを表明
- ・「ミッション」と具体的活動（アクションプラン）をホームページに公開

8. ゼミサポート制による情報リテラシー教育の課題

- ①学部との組織的連携（FDの一環として）
- ②サポートの品質向上
- ③成果の検証

9. 法政大学図書館の学習支援サービスの課題

- ①学習支援を行うという意志の予算・選書での明確化
- ②施設・設備と現代の学生が求めているものとのマッチング
- ③学生の声を聴く仕組みづくり

10. FDにおける法政大学図書館の役割とは

- ①「変わる図書館」と「変わる授業」は対応するものであり、「変わる教員」へのサポートは、図書館の重要な役割である
- ②変わる図書館とは
 - ・図書館の都合優先 → 利用者の都合優先
 - ・貸出・返却優先 → サポート中心
 - ・印刷資料の集積所 → 情報基盤
 - ・一般的 → 個性的
 - ・閉鎖的 → 開放的

以 上